



2005年に二人は共に、写専・映像学科を卒業。クラスメイトだったけど「知ってるだけの感じ」(笑)と麻友さんは言う。浩典さんは「彼女は頑張り屋さんでした」そんな二人が結婚。男の子ができました。愛は突然に芽生え、燃え上がるものですね。

松本 浩典 × 麻友 × 唯登

UP! SPECIAL HAPPY is FAMILY vol.36

UP! SPECIAL  
HAPPY is  
FAMILY



長男専用の椅子に座ると母親によく甘える。溢れる笑顔が可愛い。

子どもは両親の背中を見て育つというが、松本ファミリーの長男・唯登くんは母親と父親の胸の温かさで育っている。抱きしめて抱きしめて大きく育ててください。

奈良の静かなところにファミリーは居をかまえていた。二人がお休みという日曜日にお邪魔した。松本浩典さん(32)が長男、唯登くん(1.5)を抱きかかえて迎えてくれた。「二人が結婚してるなんて、知らなかった」「結婚して2年半です。それぞれ違う映像関係の仕事をしていて、彼女の悩みなんかを聞いているうちに付き合っていました」(笑)「で、結婚しようかってことで結婚して1年経って長男が生まれました」「プロポーズなんてないですよ」(笑)とはぐらかされた。浩典さんはweb関係の仕事をしていて「子どもが欲しいってあまり思わなかったんですが、できると可愛いですね。できるだけ子どもの面倒を見るようにしています」腕にしがみついている長男の顔は母親とそっくりだった。玄関前で立ち話の後中に入れていただいた。

「浩典さん(32)が笑顔で」無沙汰しています。どうぞ、お茶でも」長男のおモチャ道具がいっぱいあるリビングには大きなテレビがドンとある。「主人が3Dのテレビが大スキで、狭いのに買ったんですよ」(笑)まるで劇場である。冷たいアイスコーヒーとケーキが用意されていた。若い夫婦がよく気がつく。「奥さんはまだ映像の仕事？」「ハイ、写専を卒業してからズワーッと職場は変えていません」彼女は撮影が好きで現在の会社のカメラマンとして就職した。今はデスクワークが多くなっているようだ。「現場でよく写専の先輩、後輩と出会います。あつ、写専卒？ってなると嬉しいですね。大阪の映像業界では写専卒が意外と多いんですよ」浩典さんもOBとよく仕事が一緒になるらしい。写専パワー健在といったところか。「浩典さんは育児が好きだとか？」「そうなんです。いつもお風呂に入れてくれたり遊んでくれたりスゴく助かっています。イクメンです」(笑)「彼女は映像の仕事が好きなので、ずっと続けてほしいですね。家族のことは、ボクでできることはやっていきたいです」感動するファミリーである。(は)